

# 地球温暖化対策に関する事業者アンケート調査結果報告書（速報）

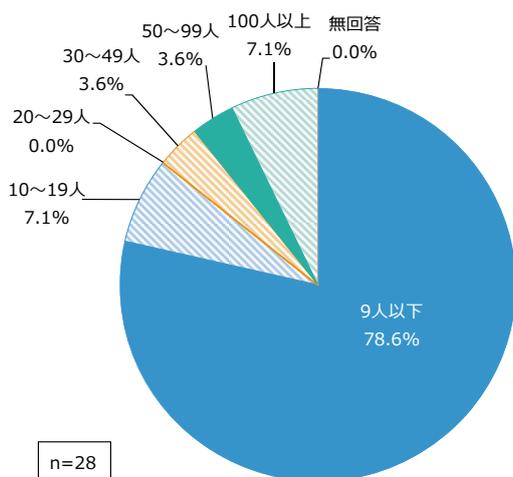
## 1 アンケート調査の概要

- 調査期間 : 令和5年12月25日～令和6年1月26日
- 調査対象 : 事業者
- 抽出方法 : 国税庁法人番号公表サイト等から無作為抽出
- 調査方法 : 郵送による配布・回収、Web
- 配布数 : 100通
- 回収結果 : 有効回収数：28通（内Web6件）（有効回収率：28.0%）

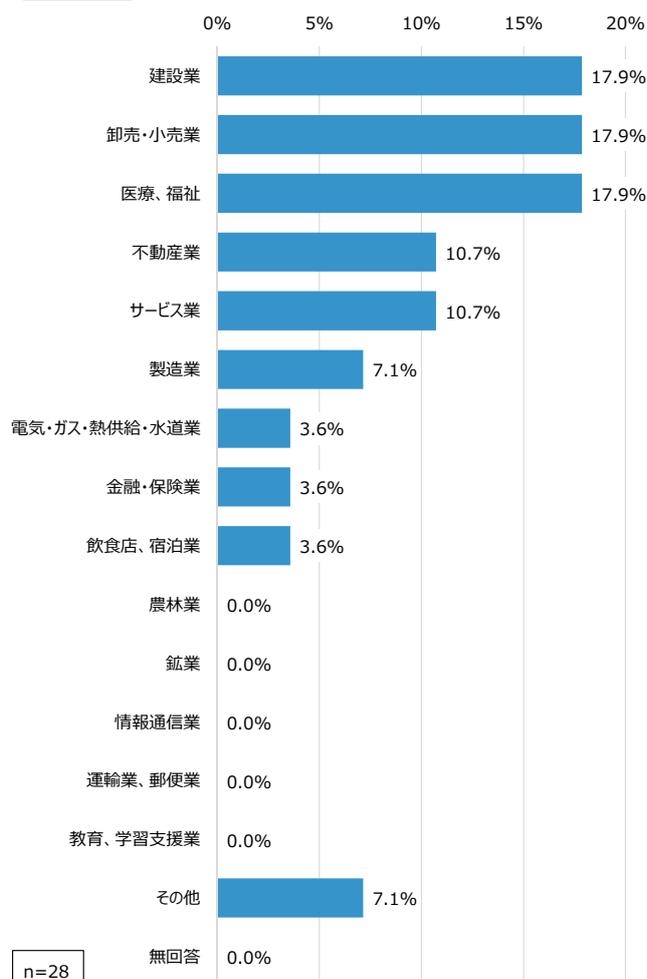
## 2 アンケート調査結果

**問1** 貴事業所のことについてお聞きます。（各項目あてはまる番号1つに○）

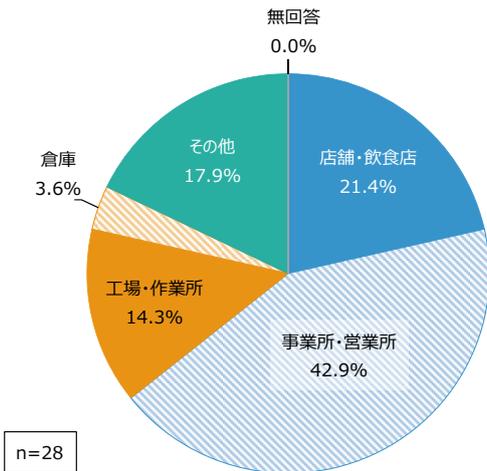
### ■ 従業員数



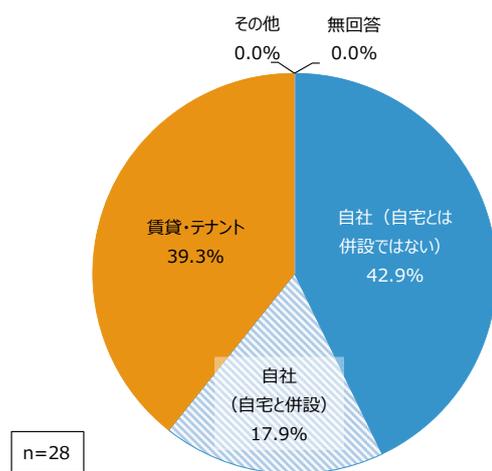
### ■ 業種



## ■ 事業所形態

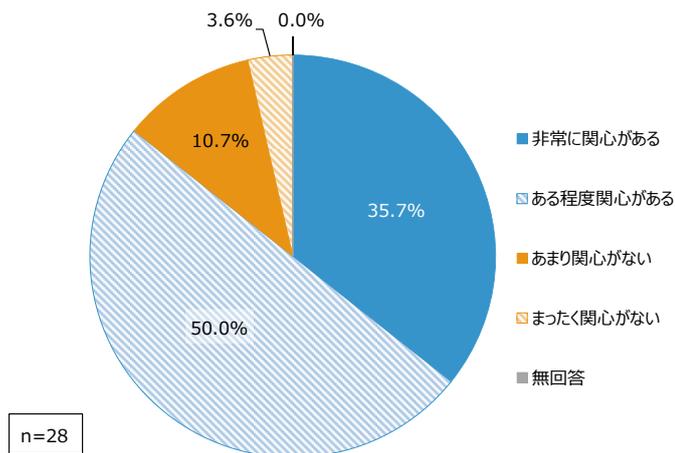


## ■ 所有形態



## 問2 貴事業所では、地球温暖化問題に関心がありますか。（あてはまる番号 1つに○）

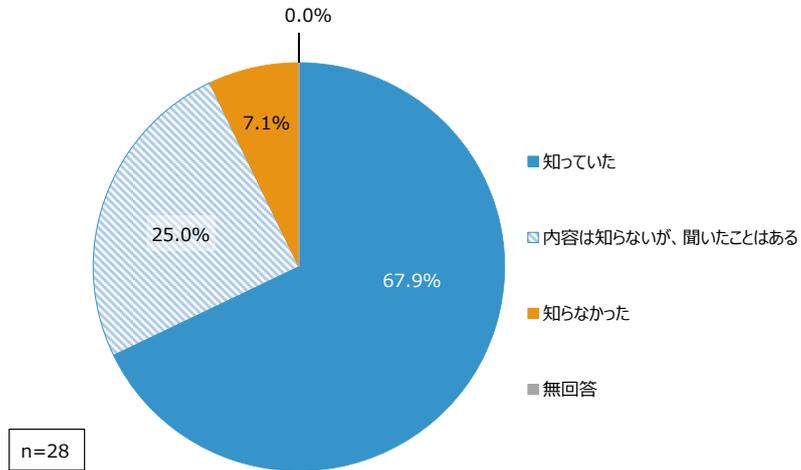
地球温暖化問題への関心については、「ある程度関心がある」が50.0%で最も多く、次いで「非常に関心がある」が35.7%、「あまり関心がない」が10.7%などとなっている。



問 3

二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量から、森林等による吸収量を差し引いて実質ゼロにすることを「カーボンニュートラル」といいます。貴事業所は、「カーボンニュートラル」という言葉を知っていましたか。（あてはまる番号 1 つに○）

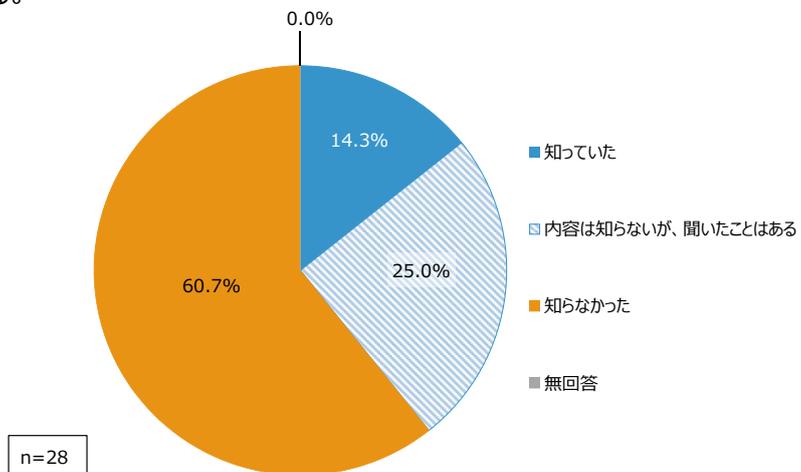
「カーボンニュートラル」の認知度については、「知っていた」が 67.9%で最も多く、次いで「内容は知らないが、聞いたことはある」が 25.0%、「知らなかった」が 7.1%となっている。



問 4

2050 年までにカーボンニュートラルの実現を目指すことを表明した地方自治体のことを「ゼロカーボンシティ」といいます。藤井寺市においても、令和 5 年 6 月に「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言しました。あなたは、藤井寺市が「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言し、地球温暖化対策を推進していることを知っていましたか。（あてはまる番号 1 つに○）

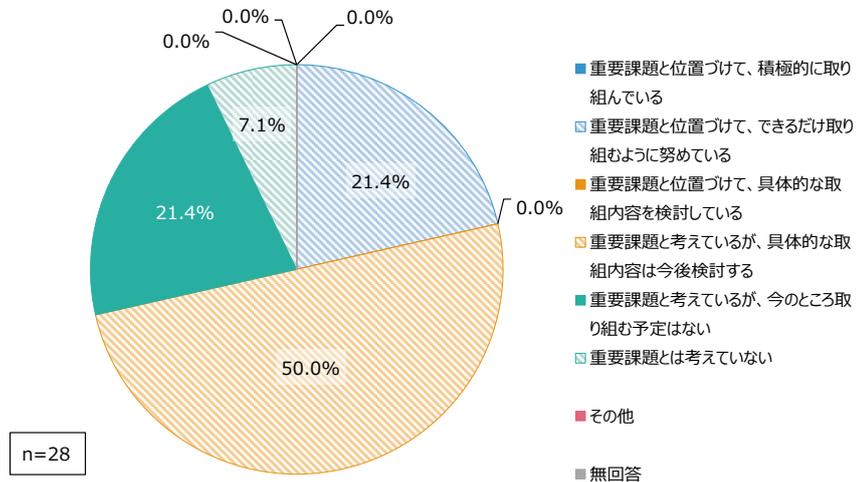
藤井寺市が「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言し、地球温暖化対策を推進していることに対する認知度については、「知らなかった」が 60.7%で最も多く、次いで「内容は知らないが、聞いたことはある」が 25.0%、「知っていた」が 14.3%となっている。



問 5

貴事業所では、カーボンニュートラルの実現に向けた地球温暖化対策をどのように位置づけていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

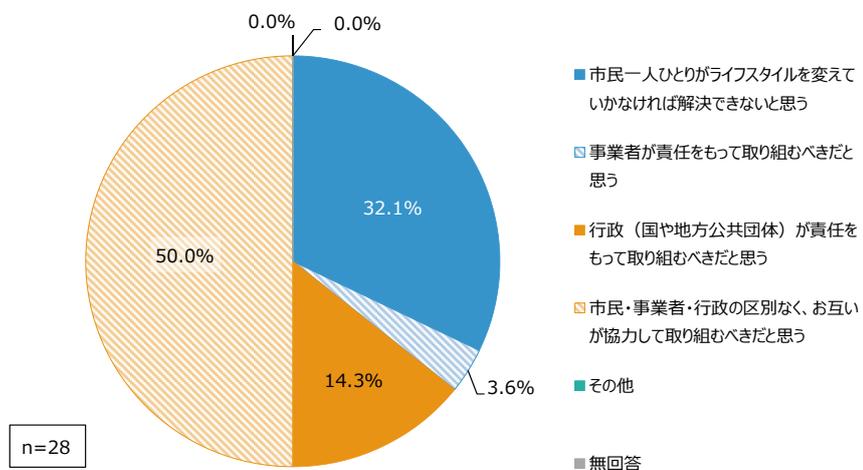
地球温暖化対策の位置づけについては、「重要課題と考えているが、具体的な取組内容は今後検討する」が 50.0%で最も多く、次いで「重要課題と位置づけて、できるだけ取り組むように努めている」と「重要課題と考えているが、今のところ取り組む予定はない」が 21.4%、「重要課題とは考えていない」が 7.1%となっている。



問 6

貴事業所では、地球温暖化対策を担うべき主体について、どのようにお考えですか。（あてはまる番号 1 つに○）

地球温暖化対策を担うべき主体については、「市民・事業者・行政の区別なく、お互いが協力して取り組むべきだと思う」が 50.0%で最も多く、次いで「市民一人ひとりがライフスタイルを変えていかなければ解決できないと思う」が 32.1%、「行政（国や地方公共団体）が責任をもって取り組むべきだと思う」が 14.3%などとなっている。

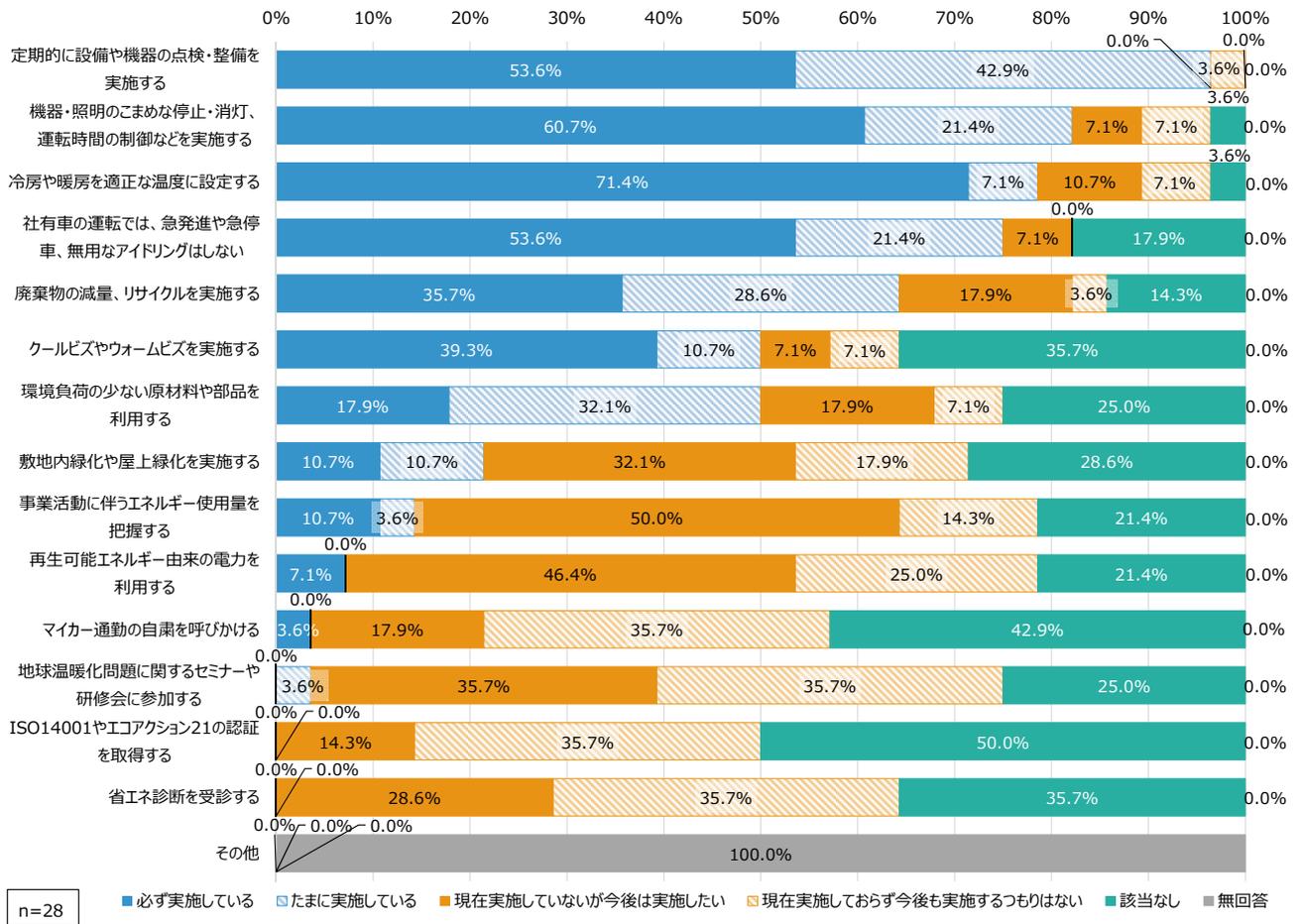


問7

貴事業所では、省エネルギーなどに関する取組を行っていますか。（各項目あてはまる番号1つに○）

省エネルギーなどに関する取組について、「必ず実施している」及び「たまに実施している」と回答された取組は、「定期的に設備や機器の点検・整備を実施する」が96.5%で最も多く、次いで「機器・照明のこまめな停止・消灯、運転時間の制御などを実施する」が82.1%、「冷房や暖房を適正な温度に設定する」が78.5%などとなっている。

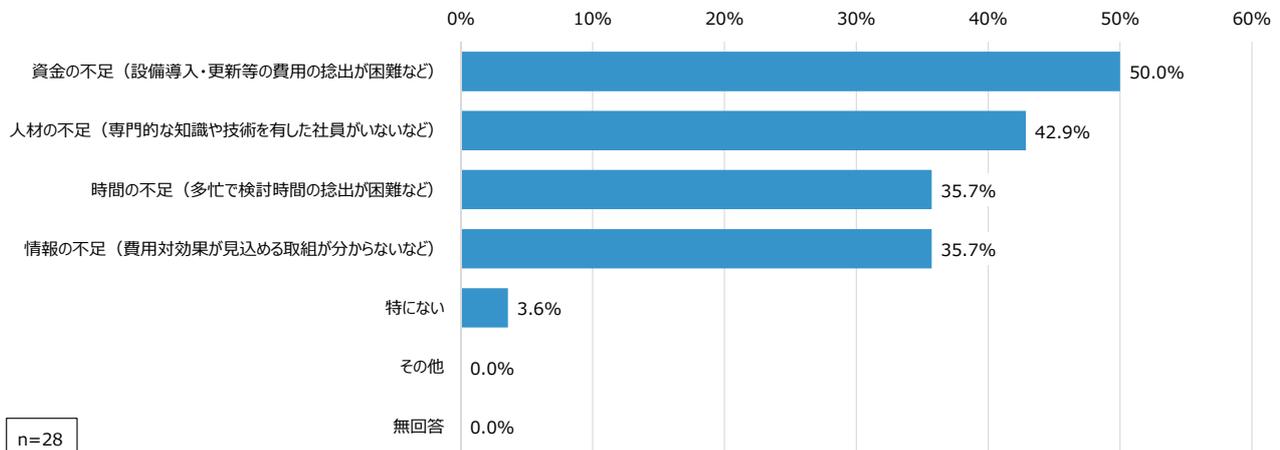
一方、「現在実施しておらず今後も実施するつもりはない」と回答された取組は、「マイカー通勤の自粛を呼びかける」、「地球温暖化問題に関するセミナーや研修会に参加する」、「ISO14001 やエコアクション 21 の認証を取得する」、「省エネ診断を受診する」が35.7%で最も多く、次いで「再生可能エネルギー由来の電力を利用する」が25.0%、「敷地内緑化や屋上緑化を実施する」が17.9%などとなっている。



### 問 8

貴事業所では、省エネルギーなどの地球温暖化対策に取り組む上で、どのようなことが課題になっていますか。（あてはまる番号全てに○）

省エネルギーなどの地球温暖化対策に取り組む上での課題については、「資金の不足（設備導入・更新等の費用の捻出が困難など）」が 50.0%で最も多く、次いで「人材の不足（専門的な知識や技術を有した社員がいないなど）」が 42.9%、「時間の不足（多忙で検討時間の捻出が困難など）」と「情報の不足（費用対効果が見込める取組が分からないなど）」が 35.7%などとなっている。

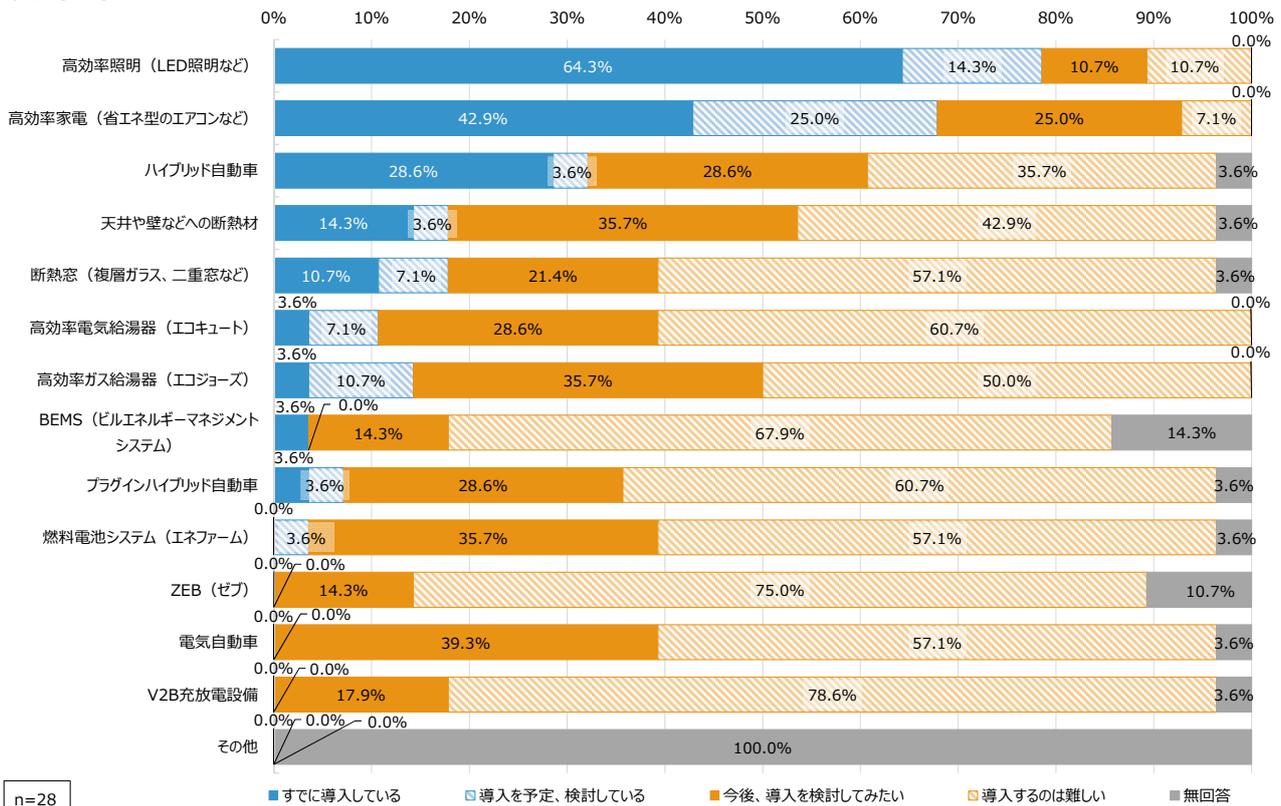


n=28

**問9** 貴事業所では、省エネルギー機器などを導入していますか。（各項目あてはまる番号1つに○）

省エネルギー機器などについて、「すでに導入している」と回答されたのは、「高効率照明（LED照明など）」が64.3%で最も多く、次いで「高効率家電（省エネ型のエアコンなど）」が42.9%、「ハイブリッド自動車」が28.6%などとなっている。

また、「今後、導入を検討してみたい」と回答されたのは「電気自動車」が39.3%で最も多く、次いで「天井や壁などへの断熱材」、「高効率ガス給湯器（エコジョーズ）」、「燃料電池システム（エネファーム）」が35.7%、「ハイブリッド自動車」、「高効率電気給湯器（エコキュート）」、「プラグインハイブリッド自動車」が28.6%などとなっている。

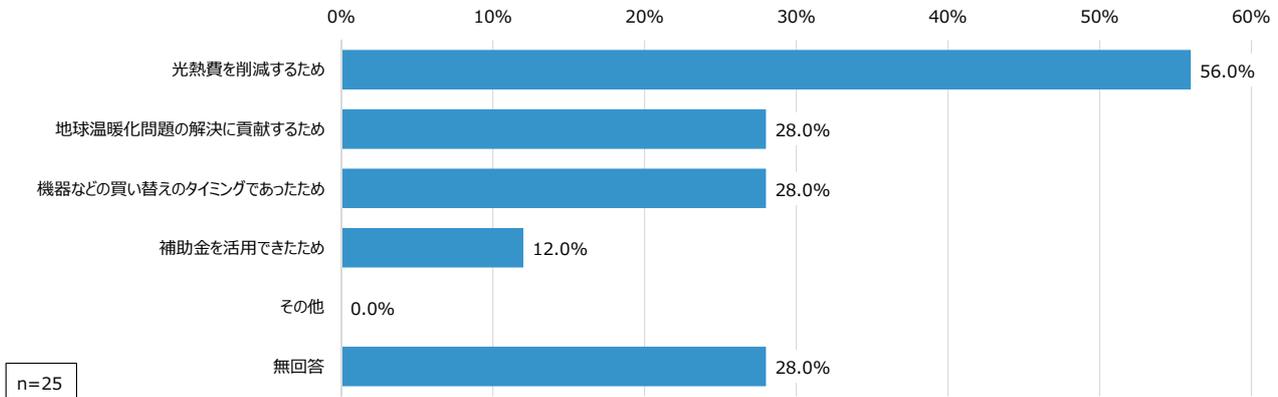


n=28

### 問 10

※問 9「省エネルギー機器など」で「すでに導入している」、「導入を予定、検討している」を選択した事業所のみ  
導入した、あるいは導入を予定、検討されている理由は何ですか。（あてはまる番号全てに○）

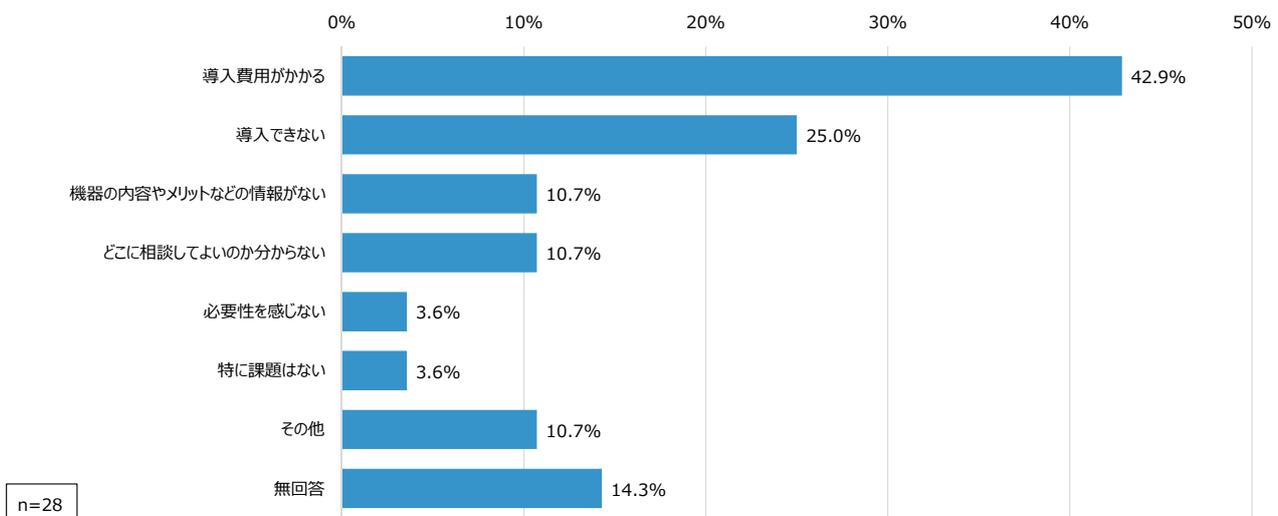
省エネルギー機器などを導入した、あるいは導入を予定、検討している理由については、「光熱費を削減するため」が 56.0%で最も多く、次いで「地球温暖化問題の解決に貢献するため」と「機器などの買い替えのタイミングであったため」が 28.0%などとなっている。



### 問 11

※問 9「省エネルギー機器など」で「今後、導入を検討してみたい」、「導入するのは難しい」を選択した事業所のみ  
導入するにあたって、何が課題になると思いますか。（あてはまる番号全てに○）

省エネルギー機器などの導入における課題については、「導入費用がかかる」が 42.9%で最も多く、次いで「導入できない」が 25.0%、「機器の内容やメリットなどの情報がない」と「どこに相談してよいのか分からない」が 10.7%などとなっている。

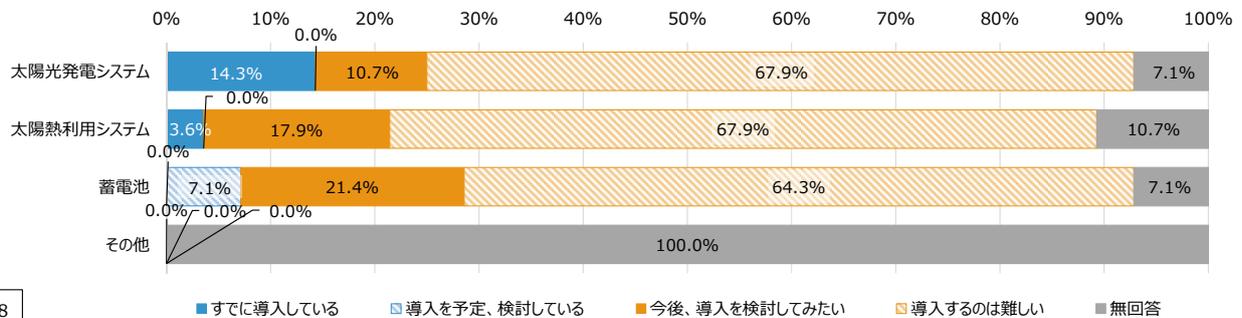


## 問 12

貴事業所では、再生可能エネルギー設備などを導入していますか。（各項目あてはまる番号 1 つに○）

再生可能エネルギー設備などについて、「すでに導入している」と回答されたのは、「太陽光発電システム」が 14.3%で最も多く、次いで「太陽熱利用システム」が 3.6%となっている。

また、「今後、導入を検討してみたい」と回答されたのは、「蓄電池」が 21.4%で最も多く、次いで「太陽熱利用システム」が 17.9%、「太陽光発電システム」が 10.7%となっている。



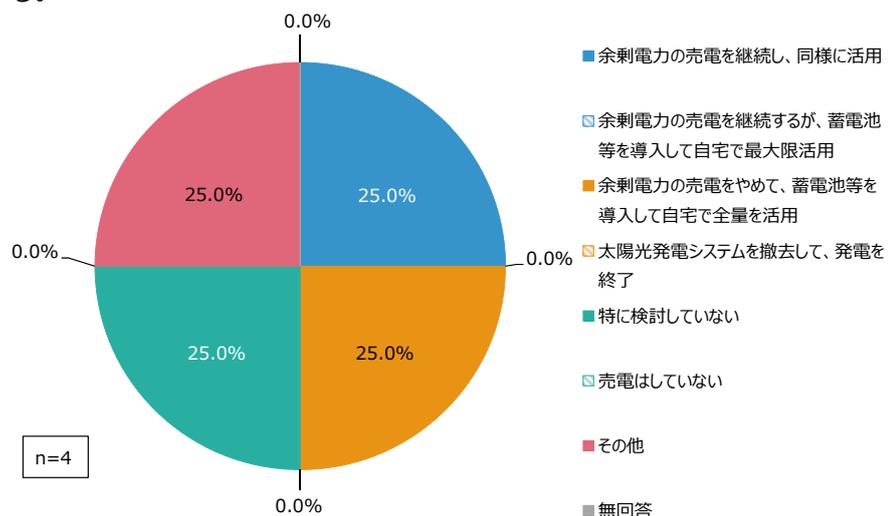
n=28

## 問 13

※問 12「太陽光発電システム」で「すでに導入している」を選択した事業所のみ

固定価格買取制度（FIT）の買取期間が終了した後、発電した電気をどのように活用されている、または活用される予定ですか。（あてはまる番号 1 つに○）

固定価格買取制度（FIT）の買取期間終了後の電気の活用については、「余剰電力の売電を継続し、同様に活用」、「余剰電力の売電をやめて、蓄電池等を導入して自宅で全量を活用」、「特に検討していない」、「その他」が 25.0%となっている。



n=4

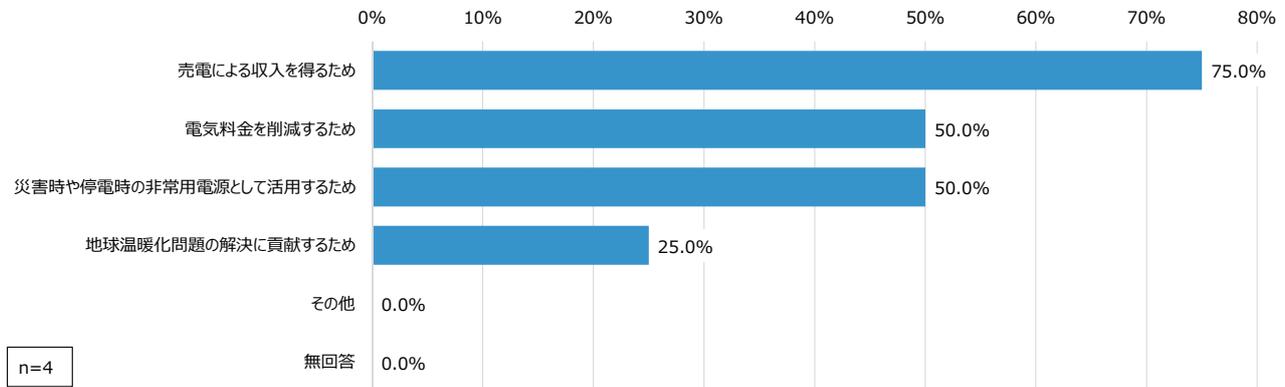
### ■ その他の主な意見

- FIT 終了後の買取オファーを数社より受けている

## 問 14

※問 12「太陽光発電システム」で「すでに導入している」、「導入を予定、検討している」を選択した事業所のみ  
導入した、あるいは導入を予定、検討されている理由は何ですか。（あてはまる番号全てに○）

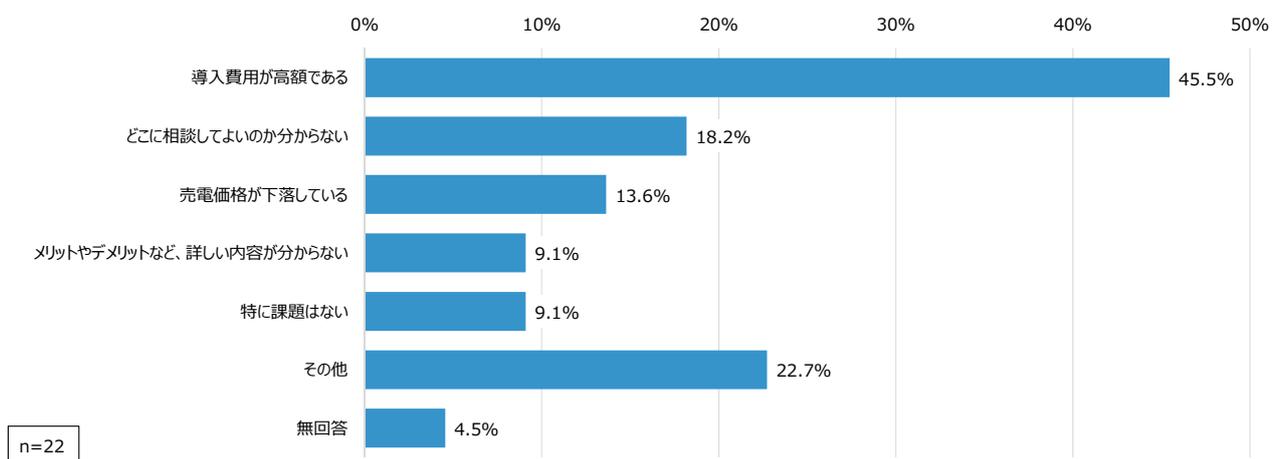
太陽光発電システムを導入した、あるいは導入を予定、検討している理由については、「売電による収入を得るため」が 75.0%で最も多く、次いで「電気料金を削減するため」と「災害時や停電時の非常用電源として活用するため」が 50.0%などとなっている。



## 問 15

※問 12「太陽光発電システム」で「今後、導入を検討してみたい」、「導入するのは難しい」を選択した事業所のみ  
導入するにあたって、何が課題となると思いますか。（あてはまる番号全てに○）

太陽光発電システムの導入における課題については、「導入費用が高額である」が 45.5%で最も多く、次いで「どこに相談してよいのか分からない」が 18.2%、「売電価格が下落している」が 13.6%などとなっている。



### ■ その他の主な意見

- 構造上無理
- 賃貸契約のため
- 建物が老朽化しているため（レンタル物件）
- 本社が決めることなので

**問 16**

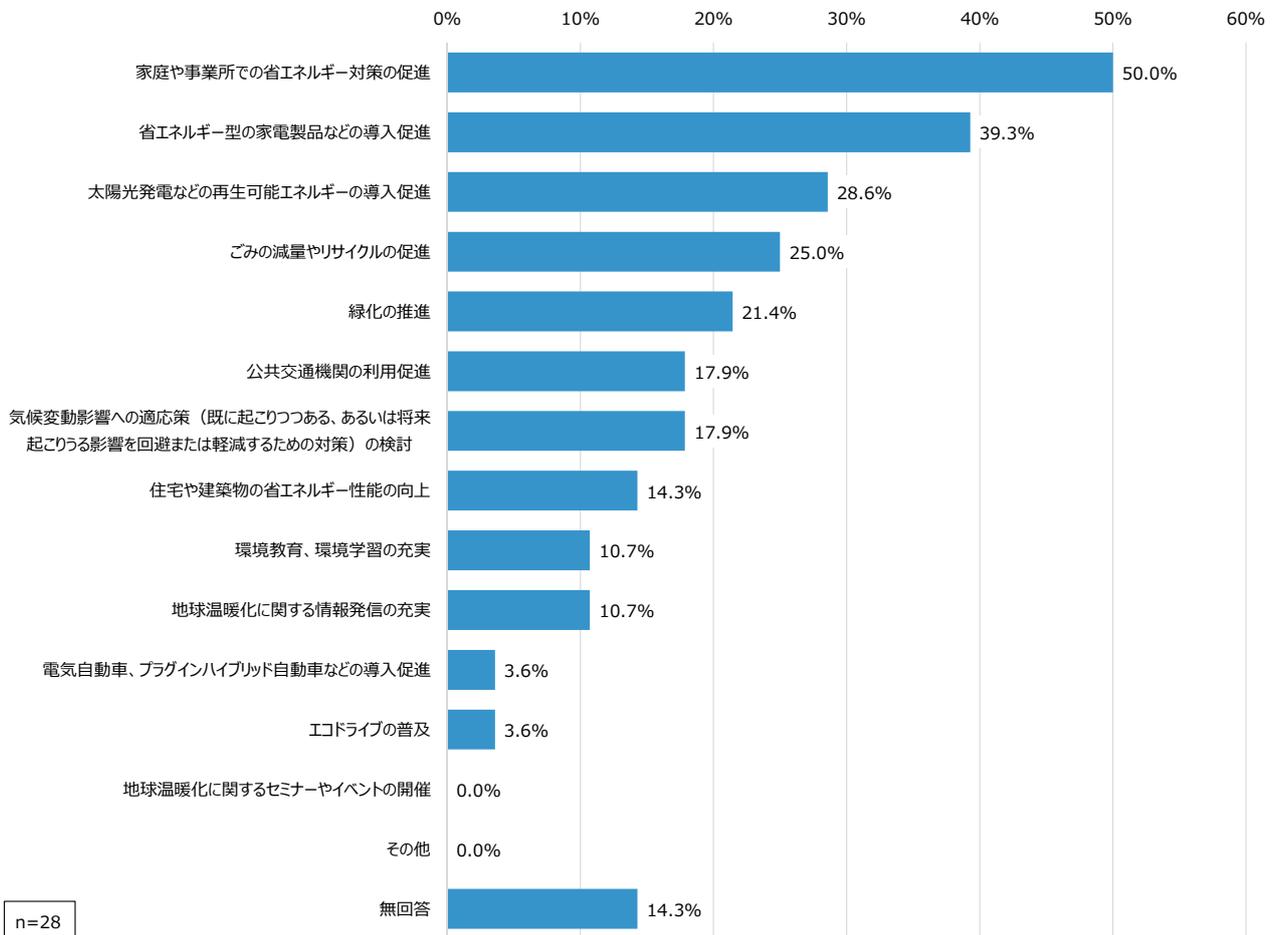
貴事業所が、すでに実施している、または実施予定がある地球温暖化対策（再生可能エネルギーの導入や省エネルギー対策の推進など）に関する取組で、藤井寺市等と連携・協働して実施したいものや、先駆的な事例として地域に PR したいものはありますか。ある場合には、貴事業所名や具体的な取組内容をご記入ください。

事業所名	取組内容
株式会社 池上金属製作所	当社では、太陽光パネルを 2 基設置しており、1 基は売電、1 基は自家発電で、自社の電気代の削減に充てている。蓄電池を導入したいが、補助金等がなく高額であるため手が出せないでいる。蓄電池があれば、機械の夜間運転の電力を補うことができ、温暖化対策に貢献できると考える。又、災害時に、近隣の電気供給に回すことができると良いのにと常々考えている。
一般社団法人 ところと	まちづくり企画、イベント企画・運営、Web サイト広報

問 17

貴事業所では、今後、藤井寺市がカーボンニュートラルの実現に向けて地球温暖化対策を推進していくうえで、どのような施策に力を入れていくべきだと思いますか。（あてはまる番号 3 つに○）

藤井寺市が地球温暖化対策を推進していくうえで力を入れていくべき施策については、「家庭や事業所での省エネルギー対策の促進」が 50.0%で最も多く、次いで「省エネルギー型の家電製品などの導入促進」が 39.3%、「太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入促進」が 28.6%などとなっている。



**問 18**

省エネルギーなどの地球温暖化対策に取り組むために行っている工夫や藤井寺市の地球温暖化対策に関するご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

■ **自由意見** ※なし